

【伊予市家庭教育情報誌】

ほ・の・ぼ・の

第11号



祖父母と同居を始めて5年が経ちました。二人の子どもに恵まれ、9月にはもう一人家族が増えます。

子育てをするうえで祖父母の協力が、身体的にも精神的にも支えになっています。

これからも穏やかな気持ちで、笑顔の絶えない家族でありたいし、子育ても楽しみたいと思っています。



祖父母：福岡 修、則子
父母：福岡 強、紗織
子ども：美結、結菜
(上吾川)

子育てがんばっています!!

今年で子育て5年目。男の子4歳と2歳、あわただしく毎日を送ってきました。

いつも祖父母は、私たちに気を遣わさまいと「お互い様よ」という言葉でいつも助けてくれます。

子育て真っ最中の私たちにももちろんですが、子どもたちにも、おじいちゃんおばあちゃんという存在はなくてはならないと思っています。

病気にけがにいろいろな出来事も全部家族みんなまで助け合い励まし合い乗り越えてきました。

これからも、じいちゃんばあちゃんよろしくね。



祖父母：上城戸照清、はるみ
父母：上城戸和孝、禎子
子ども：大和、優和

(下吾川)

今後の活動

学校名等	日 時	対 象	内 容
中山小学校	10月10日(水) 15:00～16:00	1～3年生保護者	親のこころ、子のこころ
下灘小学校	10月17日(水) 15:00～16:00	1～6年生保護者	私の子育て
郡中地区公民館	1月16日(水) 19:30～21:00	子育て中の保護者	家庭教育・子育てグループ相談



個別の相談や少人数グループの話し合いを希望される方は下記までご連絡ください。

伊予市家庭教育・子育てサポートグループ

連絡先

☎ 982-5155

FAX.982-5156

〒799-3113 伊予市米湊768-2(伊予市中央公民館内)



子育てがんばっています!



日中は仕事をしていて子どもたちは保育園等に行っているのですが、夕方仕事から帰ると「おかえい」と走りよって来てくれる子どもたちの笑顔に毎日癒されます。

子育ては、日々大変でイライラすることも多々ありますが、祖父母に助けられ、いろんな人にお世話になって、一日一日がんばっています。

これからもいろんなことにチャレンジしつつ、子どもたちとの時間も大切にがんばりたいと思います。

祖父母：富久山賢一、としみ 父母：近藤智也、奈美 子ども：唯、陽、せな
(下三谷)

伊予市家庭教育・子育てサポートグループ

子育てQ & A

① 子どもの屁理屈と反抗について (小1年)

Q 小学校1年生の長男が、今は反抗期なのかもしれないのですが、最近よく屁理屈を言ったり反抗したりしてきます。それについて、毎日のように叱ってしまいます。

あまり叱ってはいけないと思っはいるのですが、どう対応すればいいのでしょうか。

A 小学1年生という時期は、学校生活の中で、新しい友だちができ、新しい知識を吸収し、自分の世界を大きく広げていく時期です。だから、ここでの屁理屈や反抗というのは、それまで、無条件に親の言うことを「はい」と素直に聞いていた姿から、一つステップを上げて育っていている望ましい変化だと考えてください。

それから、「屁理屈を言い始めた。」というのは、お子さんの内に、思考力や論理性、さらには表現力が育ってきていることを示しています。それらの諸能力は、他者とのかわり合いの中で磨かれ高まっています。お子さんにとっては、身近なお母さんが、その能力を試す一番身近な相手なのかもしれません。

このような時期には、お子さんの言葉を無視したり、逆に過剰に反応したりしないように心がけてください。落ち着いてじっくりと話を聞き、考え方や表現に誤りや問題があれば、それを本人が納得するように説明してあげてください。一人の人間として認め、落ち着いてきちんと対応するコミュニケーションの中から、お子さんは、より適切な考え方や自己主張の仕方を学んでいくのです。



えひめ家庭教育・子育てQ & Aより抜粋

家庭教育・子育てを 応援します！



活動内容1
子育てに関する
保護者対象の
悩み相談

活動内容2
学習会や
講座の開催

活動内容3
家庭教育に関する
情報誌の
発行

まったなあと悩んだら、
一人で考えこまず

そうだんしてみましよう。

だれに相談していいのかわからないときは、

てを広げて待っています。
子育てサポートグループが。



さっちゃんの 子育て相談日記

叱られて感じる
愛情もあるよ！

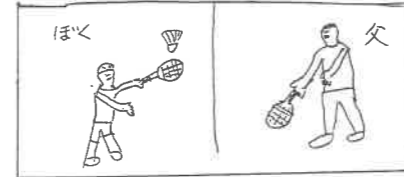


ずっと箱にしまっていた古い手紙の中から2枚の写真と1枚のはがきが出てきた。愛犬まると一緒にすわりと伸びた足が印象的なM男(小5)が写っていた。目が少し寂しげなのが気になる。はがきには「さようなら」と書いてあった。

M男との相談は1年余り続いていたが私の方の事情でこれを行うことが出来なくなった。お別れの日が近づいたある日、私はおみやげのキャンディーの首飾りを持って、慣れない運転を2時間、M男にさよならを言いにお家を訪問した。首飾りをかけてあげると温和なM男の顔が笑顔でいっぱいになった。「私のコートに隠れて学校へ行ってみる？」とM男に言ったのを覚えている。

それから4カ月も経って、母親からこの写真とはがきが送られてきたのだった。M男はずっとはがきを持ち続けていたのだ。母親の手紙には、あの日の翌日から再登校が始まったと書かれていた。何がM男を強くさせたのか。ずっと気になっていた。

M男の願い
(お父さんとバドミントンをしたい)



左図にはM男の願望が表れている。学校へ行けなくなったM男にどう接したらいいか戸惑う両親であったが、M男は特に父親と向き合いたかったようだ。いつも犬の散歩をする父親とバドミントンで対戦したかった。父親には本気でスマッシュを打ち返して欲しかったのだ。1年以上も学校に行かない自分を思いっきり叱って欲しい思いがあったのではないだろうか。M男のことを気にしない振りをする父親の本当の気持ちを確かめたかったのだろう。

あの日、父親は変わったのではないと思う。M男としっかり向き合い本気でスマッシュを打ち返したに違いない。私はそう思っている。

子育て相談室

☎ 982-2602 (伊予市中央公民館内)

相談内容についての秘密は厳守します。

地域親子ふれあいのつどい

期日 平成24年3月11日
場所 伊予市米湊 本郷集会所

地域の教育及び文化の向上を目指し、第5回地域の方々の手作り文化展が開催されました。

集会所2階では、家庭教育子育てサポートグループのスタッフによる、絵本読み聞かせ及び絵芝居の会を開催、親子25名が参加しました。

スタッフの熱い語りにも子どもたちの楽しそうな笑顔、また保護者のお父さんお母さん方も子どもたちが積極的に参加する行動に温かい目で楽しく見守り、会話が活発に展開されていました。



大平地区公民館 家庭教育学級 子どもを語る座談会

大平地区…7月11日(水) 19:30～ 緑風館
唐川地区…7月12日(木) 19:30～ 唐川ふれあいプラザ

南山崎校区では、子どもたちの健全育成を地域ぐるみで支援するためPTAや愛護班が中心となり「子どもを語る座談会」を開催しました。

始めにサポートグループの講話がありました。ふれあいプラザでは講話の中に区長さんらを交えた役割演技を取り入れ、参加者が一体となりました。その後グループに分かれて「子育ての今と昔」「子どもの将来のために親と地域ができること」をテーマに100人



あまりが話し合いました。

・家族のそれぞれが否定しあった日、受け入れられた日についてロールプレイングを活用して話され、とても分かりやすかった。心がけて、いい家族を作りたいと思いました。
・地域の人々に見守られて、子どもは育つことがよくわかった。まずは、親から地域の行事に積極的に参加していきたい。

うえの保育所での学習会

今年度に入って最初の子育て学習会を6月15日にうえの保育所で行いました。保育参観の後、保護者約60人が集まり子育てについての講話を聞いたりグループに分かれての子育て座談会をしたりしました。

スタッフも6人参加し有意義な楽しい学習会となるよう話し合いを盛り上げました。アンケートでは、ほとんどの人から「とてもよかった」「よかった」という回答をいただき、スタッフ一同ほっとしております。園長先生のご協力に感謝。



・日頃、父親として悩んでいたことをみんなの前で話せていろんな意見をいただき気持ちよかったです。
・みんな内に秘めた悩みがたくさんあり自分だけではないと実感した。
・こういう機会や仲良しグループでの話し合いがあれば、困ったことがあっても相談できるので安心です。